

安全上のご注意

■表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、感電、破損の原因になります。

■本機の裏ぶたやカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■本機は湿気が多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。

■長い時間使用しない場合は接続を外してください。

■火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません

■本製品は FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠しています。このため本製品の操作を行う際には、以下の 2 つの条件に従います。(1) 本機器が有害な電波障害の原因となる可能性はないこと。(2) 不本意な操作による電波障害を含む何らかの電波障害を本製品が受けた場合、それを受け入れなければならないこと。

本取扱説明書は大切に保管してください。

製品の概要

Mighty Lite BT MKII は、多彩なエフェクト、アンプモデル、キャビネットIRを内蔵。3Wのギターベース用のモデリングアンプです。

アコースティックアンプ&IRを使用してアコースティックギターサウンドのシミュレートやPC用のMighty Editor エディットソフトウェアを使用しサードパーティー製IRのロードも可能です。(WAVフォーマットIRのロードが可能です。Mighty Editor は自動的に32bits/48kHzにデータを変換します。)



※ デフォルトのIRに加えてユーザーIRスロットを備えています。

Mighty Lite BT MKII は「Mighty Amp」アプリ（スマートフォン、タブレット）と、Mighty Editor エディットソフトウェア（PC）でプリセットをカスタマイズする事ができます。GATE、EFX、AMP、IR、MOD、DLY、RVB シグナルブロックが有り、モデルの選択やパラメータ調整が可能です。また、アプリ、ソフトウェアで使用できるチューナーも搭載しています。

Mighty Editor エディットソフトウェアを使用してプリセットのインポート、エクスポートもできます。

USBオーディオインターフェイスとしての使用も可能で、Normal / Dry Out / Reamp / Loopback ルーティングに対応。DAWのUSB OUTで設定しなくても直感的にMighty Amp、Mighty Editorで調整が可能です。

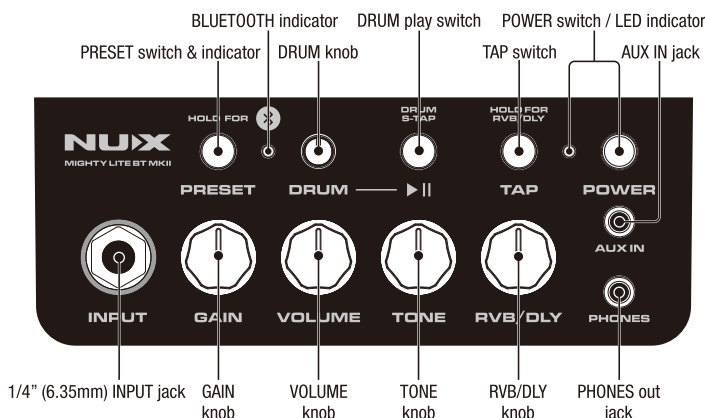
※ Mighty EditorはNUXのHP (<https://www.nuxefx.com/home.html>)、Mighty Lite BT MKII製品ページ下部からダウンロードしてください。

※ Mighty Amp はApp Store、Google Playからダウンロードしてください。

ご注意

他社メーカーの商標は、サウンドモデリングされたトーンを表現するための参考としてのみ使用されています。各社の商標または登録商標であり、NUXと関係するものではありません。

各部の名称と機能



1/4" (6.35mm) INPUT jack

ギター用ケーブルを使用しギター/ベースを接続します。

POWER switch / LED indicator

電源をON/OFFします。電源が入るとLEDが赤色に点灯し、電源を切るとLEDが消えます。

BLUETOOTH indicator

スマートフォンなどの音楽プレイヤーとBluetooth接続時に青色に点灯します。

※ ご注意

Mighty Lite BT MKII 操作用のAPP接続とオーディオ再生用のAUDIO接続の2つのBluetooth接続が有り、2つの接続が必要です。

APP : Mighty Lite BT MKII の操作、Drum。

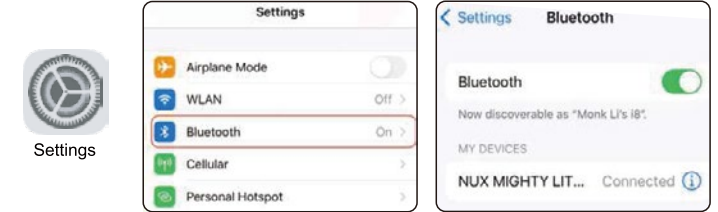
AUDIO: Jamtrack、スマホなどの音源再生。

Bluetooth接続

AUDIO接続

Mighty Lite BT MKII の電源を入れます。

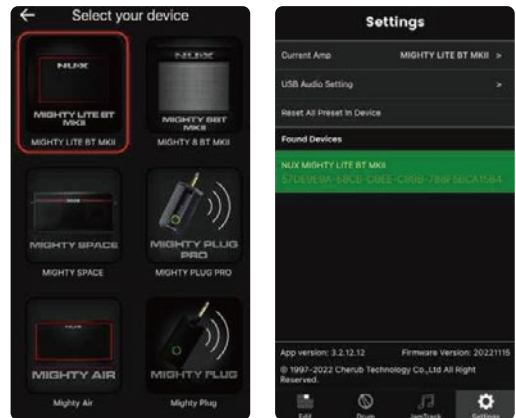
スマートフォンやタブレット端末などの設定、Bluetoothから"Mighty Lite BT MKII"を選択して接続してください。接続が完了するとBLUETOOTH indicatorが青色に点灯します。



APP接続

Mighty Lite BT MKII の電源を入れ、Mighty Ampを立ち上げます。

"Settings"の"Current Amp"を押し、リストから"MIGHTY LITE BT MKII"を選択します。"Click to scan devices"を押し、見つかった"MIGHTY LITE BT MKII"を押しして接続します。接続が完了すると緑色に表示されます。



※ このアプリはBLUETOOTH MIDIを使用しています。

※ アンドロイドOSをご使用の場合、位置情報をONにしてください。

位置情報がOFFの場合、機器を見つける事ができない場合があります。

※ アンプの種類を切り替える際に注意が表示され、一時的に画面が白くなりますがこちらは仕様です。画面が表示されるまでしばらくお待ちください。(注意の内容は画面が一時的に白くなることの説明です。)

PRESET switch & indicator

電源ON時にスイッチを押すとプリセット (1~7) を順番に呼び出します。選択されているプリセットはインジケータの色で表示されます。

アクティブ機能で使用するプリセットを限定する事もできます。

Activeボタンを押し、使用したいプリセットにのみチェックを入れます。例えば、プリセット1、3、5、7を選択。選択が完了したらもう一度Activeボタンを押します。

プリセットボタンを押した際に1、3、5、7のみが呼び出されます。



Mighty Editor



GAIN, VOLUME, TONE, RVB/DLY knob

GAIN: 選択しているアンプモデルの歪み量を調整します。

VOLUME: 選択しているアンプモデルの MASTER (音量) を調整します。

TONE: 選択しているアンプモデルの Presence/Bright Switch/TONE (音色) を調整します。

RVB/DLY: 選択しているリバーブ / ディレイのミックスレベルを調整します。

※ 選択しているアンプモデルに上記パラメーターが無い場合、そのノブは機能しません。

※ 電源を入れた際、プリセットを変更した際は保存されているパラメーターの数値 (音量を含む) が呼び出されます。ノブを少しでも動かすとノブが示す数値に変更されます。

TAP switch & indicator

スイッチの長押しで RVB / DLY モードを選択します。紫に点灯時はリバーブモードとなり RVB/DLY ノブでリバーブのミックスが調整可能です。

薄緑に点滅時は RVB/DLY ノブでディレイのミックスを調整でき、

TAP switch & indicator はディレイタイムのタップテンポとして機能します。

RVB モード時に RVB/DLY ノブを 0 にすると RVB が OFF に、上げると ON になります。DLY モード時は DLY の ON/OFF が可能です。

※ プリセット呼び出し時はプリセットで設定された RVB、DLY の ON/OFF が適用され、ノブを動かすとノブの位置で ON/OFF が変更されます。

DRUM play switch & DRUM knob

スイッチを押してドラムをスタートします。ドラムノブで音量を調整します。ドラム使用時に 2 回以上連続でスイッチを押すとタップテンポでドラムのテンポを調整する事ができます。もう一度スイッチを押すとドラムはストップします。

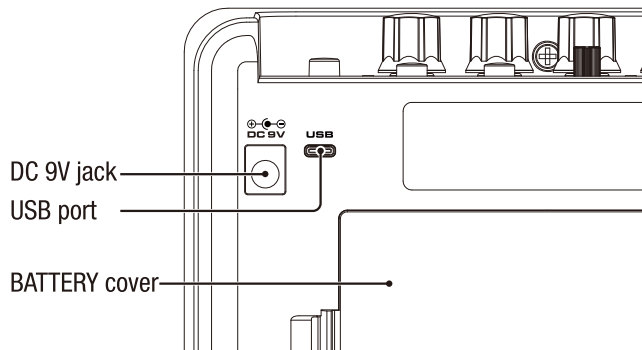
※ ドラムスタイルの変更は MightyAmp APP か MightyEditor を使用します。

AUX IN jack [1/8" (3.5mm)]

オーディオプレイヤー等を接続し、音源をアンプで再生する事ができます。

PHONES out jack [1/8" (3.5mm)]

イヤホン (ヘッドフォン) を接続します。接続時本体スピーカーはミュートされます。



BATTERY cover

このアンプは単3電池6本での使用も可能です。バッテリーカバーを外し極性を間違わないように電池を入れてください。

DC 9V jack

付属のACアダプターを接続します。

USB port

エディターソフトウェアの使用やファームウェアのアップデート、オーディオインターフェイスとして使用の際、USB Type-C ケーブル (別売) で PC に接続します。ケーブルはデータ通信が可能な物をご使用ください。また、USB 電源でアンプを使用する事も可能です。

【ご注意】 PC接続に関して

Windows PC で使用する場合は、NUX Mighty Lite BT MKII 製品ページから、ASIO ドライバーをダウンロードしてインストールしてください。

Mac OS では CORE AUDIO で対応可能です。ドライバーのインストールは必要ありません。

ファームウェアのアップデート

機能の追加 / 修正等を行う為、ファームウェアを更新することがあります。最新のファームウェア情報は製品 HP をご確認ください。

PC と USB ケーブルで接続し、TAP switch を押しながら電源を入れアップデートモードで起動します。アップデートモードで起動すると CHANNEL LED が青色に点滅します。

NUX HP (<https://www.nuxefx.com/home.html>) Mighty Lite BT MKII 製品

ページ最下部から、"Firmware (Mac or Windows)" をダウンロードします。

ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してください。

ダウンロードしたフォルダの「NUX Device Updater」を起動します。

NUX Device Updater の「Select File」をクリックし、ダウンロード

したフォルダ内の BIN ファイル (~.bin) を選択。「Start Update」を

クリックし、アップデートを開始します。

NUX Device Updater の下部に Update Finish. もしくは successfully updated. の表記が出たらアップデートは完了です。NUX Device Updater を終了し、Mighty Lite BT MKII の電源を切ってください。

※ アップデートが追加されるまで、HP にデータは有りません。

新しいファームウェアが更新されましたら追加されます。

仕様

- Input Impedance: 680K Ω
- AUX Impedance: 13K Ω
- Earphone Output Impedance: 32 Ω
- Sampling Rate: 48KHz / 32-bit
- System Latency: 1.42ms
- Current Draw: 9VDC, Battery 120mA, USB 185mA
- Speaker: 3", 4 Ω , 5W
- Dimensions: 166 (L) x 98 (W) x 124 (H) mm
- Weight: 720 g

付属品: AC アダプター、保証書兼マニュアル (本紙)

※ 仕様は予告無く変更となる場合があります。

NUX (ニューエックス) 輸入販売元 荒井貿易株式会社

<http://www.ariaguitars.com/jp>

〒464-0077 愛知県名古屋市千種区神田町12-2 荒井貿易株式会社